EP 23347 (1)

EUROPEAN PATENT OFFICE

Patent Abstracts of Japan

PUBLICATION NUMBER

61283979

PUBLICATION DATE

13-12-86

APPLICATION DATE

10-06-85

APPLICATION NUMBER

60125664

APPLICANT: TOSHIBA ENG CO LTD;

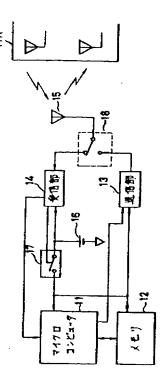
INVENTOR: YAEGASHI SETSUO;

INT.CL.

G06K 19/00 B42D 15/02

TITLE

INTEGRATED CIRCUIT CARD



ABSTRACT :

PURPOSE: To attain data writing/reading operations with no contact by incorporating a power supply part, a transmission/reception part for data modulation/ demodulation and an antenna part which transmits and receives the radio waves modulated and demodulated by the transmission/reception part to an integrated circuit IC main body.

CONSTITUTION: An IC card main body contains a microcomputer 11 which can process and store data, a memory 12, a transmission part 13, a reception part 14, etc. Then the data are written and read out between the card main body and a transmission/reception system TR containing a data reader/writer and a host computer. In this case, the ID information stored in the memory 12 is read out and modulated through the computer 11 and the part 13. This modulated information is transmitted by plural times as the transmission radio waves by an antenna switch 18 through an antenna 15 to undergo the collation and the check for possibility of transmission/reception. Then the desired information is transmitted and received. In such a way, data are transmitted and received with the electromagnetic wave used as a medium through the parts 13 and 14 and the antenna 15, etc. This attains the data writing/reading operations with no contact.

COPYRIGHT: (C)1986,JPO&Japio

⑩ 日本国特許庁(JP)

⑪特許出願公開

⑫ 公 開 特 許 公 報 (A)

昭61-283979

@Int_Cl_4

識別記号

庁内整理番号

43公開 昭和61年(1986)12月13日

G 06 K 19/00 B 42 D 15/02 6711-5B 7008-2C

審査請求 発明の数 1 (全5頁)

図発明の名称

ICカード

20特 昭60-125664

節雄

29出 昭60(1985)6月10日

⑦発 明

東京都港区西新橋1丁目18番17号

株式会社内

②出 頤 人 東芝エンジニアリング

東京都港区西新橋1丁目18番17号

株式会社

理 人 弁理士 鈴江 外2名

1. 発明の名称

10カード。

2. 特許請求の範囲

カード本体に、少なくともデータの処理・記 像が可能なマイクロコンピュータ及びメモリと、 このマイクロユンピュータ及びメモリに投受され るデータを変調/復調する送受信部と、この送受 信仰により安調/復聞された電波を送波/受波す るアンテナ郎と、これらマイクロコンピュータ及 びメモリ並びに送受信節に電額を供給する電器部 とを内限し、非接触にデータの書込み/防出しが 行なえるようにしたことを特徴とするICカード。

兄-明-の-名-称

本発明はカード本体に半導体集積回路等を内敷 しリーダ/ライタとデータの 書込み/ 請出しを行 うJCカードにかかり、特に、リーダノライタと 非接触にデータの書込み/既出しが行なえるよう にした1Cカードに関する。

(発明の技術的背景)

ICカードは、カード本体に半導体メモリを主 とする半導体集積回路を内積させたものであり、 記憶容量が格段に大きいこと等により、この種ヵ ードとして従来から用いられていた磁気カードに 代わって多種・多層の情報を取扱える携帯形情報 媒体として利用されつつある。

第4回は従来のICカードにおける情報授受の 方式を示しており、1はマイクロコンピュータ、 メモリ等の票子を内職し、これら素子に対する値 男の電気的導出を行う接触場子をカード本体の表 面に設けた1Cカードであり、2は1Cカード1 が挿入されるとその接触端子を介して必要な情報 を授受するリーダ/ライタであり、3はこのリー ダノライタ2による情報を図示しないホストコン ピュータ等に伝送する通信ケーアルである。この ような構成にあってICカード1をリーダノライ タ2に挿入すると、接触镊子を介して内蔵業子が ら個別職別コード(ID情報)がホストコンピュ ータに送出され、ここで無合結果が正しければ内

敲案子にアクセス可能となる。

(背景技術の問題点)

本発明は上記事情に基づきなされたもので、その目的は、非接触式にデータの交信が可能なIC カードを提供することにある。

- 3 -

ロコンピュータ 1 1 及びメモリ 1 2 に 搜受されるデータを 復調する 受信部、 1 5 は 送受信部 2 3 、 1 4 に 対 設 設 と 選 波 する アンテナ部、 1 6 は マイクロコンピューダ 1 1 3 、 1 4 に 戦 源 を 供 動 する で 3 、 1 4 に 戦 源 を 供 動 する 電 銀 郎 1 6 の オンノオフを 行う 電 銀 郎 1 6 の オンノオフを 行う 電 銀 アンテナ 1 5 を 送 波 ノ 受 波 に 切 後 える アンテナ スイッチ で ある。

(発明の概要)

(発明の実施例)

以下本発明にかかるICカードを図面に示す一 実施例に従い説明する。第1図は本実施例のICカードの本体に内蔵される電気要素の回路図である。

第 1 図において 1 1 はデータの処理・記憶が可能なマイクロコンピュータ、 1 2 はメモリ、 1 3 はマイクロコンピュータ 1 1 及びメモリ 1 2 に授受されるデータを変調する送信部、 1 4 はマイク

- 4 -

む送受信系である。

次ぎに上記の如く構成された本実施別の作用を、 トラック物流に応用した一例を示す第2図を参照 して説明する。

第2 図に示す応用例では第3 図に示すような動作扱れに従って動作する。

本,是一种的一种,我们就看到这种的。 医胸膜 医自己性病病 ()

第3図においてステップ 61としてトラック CAが送受信系 22、23が設置されている付近、 に接近して 1 Cカード 1 C C が交信範囲に入ると、 接近検出センサ 2 1 が接近状態を検出してコントローラ 2 5 に接出信号を与え、これによりコントローラ 2 5 は送受信系 2 2、2 3 を動作可能状態に設定する。ここで表示器 2 4 は"スタート"の表示を行う。

ステップ S 2 として 1 C カード 1 C C からは予めメモリ 1 2 に配便されている I D 情報が読み出され、マイクロコンピュータ 1 1 . 送超都 1 3 を通って変闘され、アンテナスイッチ 1 8 を介してアンテナ 1 5 から複数回送信電波として送波される

この「D情報を含んだ送信彼は受信系22で受彼され、ここで復聞され元の」D情報がコントローラ25を介して図示しないホストコンピュータに送出され、ステップs3として交倡対象のカードであるか否か等の照合がなされる。 照合の結果一致していればステップs4に進み、ここで表示

- 7 -

フ S 7 として交信が終了したとなると表示器24 に"終了"を表示して動作終了となり、終了して いないとステップ S 6 に戻る。

以上の如くの本実施例によれば以下の如くの作 用効果を筆する。

① I Cカードと情報授受対象(従来においては リーダ/ライタであり、本実施例では送受信系 2 2 , 2 3 である)とは非接触式で情報授受がな されるので、物流に応用した場合でもわざわざ運 転手が降車して J Cカードを持ち運ぶ等の煩わし が解謝される。

② 非接触式、即ち従来における接触増子を用いないで信号投受がなされるので、カードの摩託が生じなく、また、静電気によるカード破壊等も生じない。

園 上記応用例では、トラックCAに「Cカード 「CCを取付ける例として説明したが、情報が付与される移動体として人。荷物等に取付ける例であってもよく、この場合も移動体に対して必要な情報が非接触式に摂受することができる。 都 2 5 は"照合一致"の表示を行う。また、不一 致であればステップ 6 1 の状態に戻る。

ステップ S 4 では、コントローラ 2 5 からの指令で送信系 2 3 から I C カード I C C に対してチェック信号を送波する。このチェック信号は I C カード I C C が送受信可能であるか否かをチェックするための信号である。

-8-

第2 図では I C カード I C C の接近を I C カード I C C からの送信で検知するようにしたが、別途に赤外軸センサ等の名種接近センサを設け、このセンサ出力で I C カード I C C の接近を検知するようにしてもよい。この他に本発明はその要質を逸脱しない範囲で種々変形、応用が可能である。(発明の効果)

4. 図面の簡単な説明

第1回は本発明にかかる 1 C カードの一実施例を示す 電気回路図、第2回は同実施列を用いた広

- 10 -

用例を示す模式図、第3図は第2図の動作を示す 彼れ図、第4図は従来例を説明するための図であ る。

1 1 … マイクロコンピュータ、 1 2 … メモリ、 1 3 … 送信郎、 1 4 … 受信郎、 1 5 … アンテナ部、 1 6 … 電頭郎、 1 7 … 電源スイッチ、 1 8 … アン テナスイッチ。

en de la companya de la co

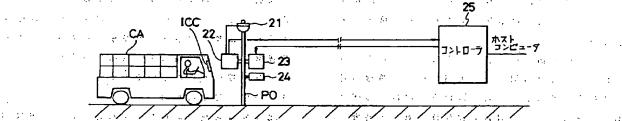
 $\label{eq:continuous} (x,y) = (x,y) + (x,y)$

出版人代理人 弁理士 鈴江武彦

-11-

717日 コンピュータ 11 13 13 13 14 15 V 大モリ 12

Andrew State Community Community Andrew Andrew State Community C



第 2 図

いっこう きょうけんけんりゅうけんさん かりさい ディバス

